



消防大学校だより

令和元年度消防大学校フォーラム ～女性消防吏員の活躍推進～活躍し続けられる職場～

消防大学校では、令和元年11月11日(月)、宮城県(フォレスト仙台)において令和元年度の消防大学校フォーラムを開催しました。女性消防吏員の活躍推進をテーマとした基調講演及びパネルディスカッションが行われ53人が参加されました。

本稿では、基調講演及びパネルディスカッションについて御紹介いたします。

1 基調講演

「女性活躍推進」と題し、消防大学校の女性活躍推進コースで御講義を頂戴している元東京消防庁署長の久保田起美恵講師よりご講演いただきました。消防本部における女性職員の更なる活躍に向けた検討会について、久保田講師が検討会構成員であったことから、検討会ではどのような内容で進められていったのか、報告書だけでは読み取れない、より詳細な内容や女性消防職員の採用・職域拡大の歴史について講演していただき、受講者と女性活躍推進について共通認識を図ることができました。

また、女性消防吏員の先輩として、男女ともに無意識のバイアスにかかることなく、業務推進を行うことの大切さを教えていただきました。

2 各パネリストからの意見発表

- 郡山市広域消防組合 中島 真紀 総務課消防司令補
消防大学校女性活躍推進コース3期生である中島さんからは、御自身の消防本部で行われている女性活躍推進について、その現状や課題等について意見発表していただきました。
- 小山市消防本部 諏訪 良作 総務課長
消防本部で採用に関する説明会・広報・人材育成を総括されている諏訪さんからは、女性消防吏員の採用の現状や、女性の受験率を上げるための工夫、採用後の育成方法等について意見発表していただきました。
- さいたま市消防局 河内 亮介 警防部警防課警防係長
全国初、女性隊員主眼の緊急消防援助隊埼玉県大隊合同訓練を実施した河内さんからは、訓練参加者全員

にアンケートを実施し、訓練で得られた成果と課題について意見発表していただきました。

- 横浜市消防局 戸嶋 明子 瀬谷消防署警防担当課長
警防担当課長をされている戸嶋さんからは、女性大隊長として組織の中で働いている経験や、女性消防吏員が今後益々活躍が期待されている中での消防吏員としての心構え等について意見発表していただきました。

3 ディスカッション

各パネリスト意見発表後のディスカッションでは、女性消防吏員の職域拡大が進み、消防業務における活躍の場が広がり、警防業務への配置を行っている本部が見受けられる中で、女性採用の工夫や、採用後、仕事を続けられる環境作りなどについて意見交換が行われました。

会場からも、各地の取組を知ることができて良かった。採用・PRの方法を聴講できて有益であった。女性が働きやすい職場は、男性にとっても働きやすい職場であることを感じた。若い職員を守るための支援を積極的に薦めていける環境作りに取組みたいなど、様々な実情・課題・改善点について客観的に知ることができたという感想が聞かれました。

男性・女性ではなく、個々の性格・能力を活かした活躍推進について考えていくことが大切であり、男女ともに活躍できる職場作りが、消防の発展につながっていくという総括となりました。

消防大学校としては、御協力いただきましたパネリストの皆様には感謝申し上げますとともに、受講者が本フォーラムで得た知見等を活かしていただき、各消防本部等において女性活躍の推進にさらに積極的に取り組んでいただくことを期待しております。

問い合わせ先

消防大学校教務部
TEL: 0422-46-1711



自主防災組織育成短期コースについて

消防大学校では、自主防災組織の育成業務に係わる担当職員に対し、その業務に必要な基礎的知識及び能力を習得させることを目的に、「自主防災組織育成短期コース」を実施しています。

今年度は、令和元年10月17日(木)～10月18日(金)に東京都において、11月21日(木)～11月22日(金)に石川県において、それぞれ2日間実施し、都道府県、市町村、消防学校及び消防本部から自主防災組織の育成に携わる方が受講されました。

近年は、地震や記録的な豪雨により各地で甚大な被害が発生しています。大災害が発生した場合は、個々人の自助と地域における共助が非常に重要であることから、本コースにおいては、自主防災組織が安定して継続的に仲良く活動していくためにはどのような取組みが必要なのかを、現場での実例や演習を中心に科目編成をしました。主な内容は以下のとおりです。

(1) 防災行政（講義）

地域における消防防災体制や、自主防災組織の育成・活性化のための施策、また、災害対策基本法の概要等について、消防庁国民保護・防災部防災課地域防災室による講義を実施しました。

(2) 自主防災組織の活動（講義）

自主防災組織の活動事例・経験談、地域の防災訓練の実施や地域と地元企業との関係構築などについて、実例を交え、東京都会場においては、東京都あきる野市防災・安心地域委員会本部長 大久保 春彦 氏、石川県会場においては石川県金沢市西校下自主防災会会長 森 鐘一 氏及び同会防災士 柴田 和子 氏による講義を実施しました。

(3) 自主防災組織の指導・育成（講義）

地域防災とまちづくりや地域防災の再生、自主防災組織の担当者として必要な知識や実例等につい

て、山口大学大学院創成科学研究科准教授 瀧本 浩一 氏による講義を実施しました。

(4) 地域防災推進のための研修体験（演習）

図上訓練の舞台となる地図上を実際に歩き、避難所や危険箇所の確認を行うまち歩きの実践、また、まち歩きした場所を舞台にした図上訓練を行い図上訓練の手法を学ぶ災害図上訓練DIGを、両会場において、山口大学大学院創成科学研究科准教授 瀧本 浩一 氏、減災研究会代表 岩本 憲治 氏及び同研究会 徳富 勝美 氏による指導のもと実践しました。

(5) 防災啓発事業の創出

(4)の研修体験終了後、引き続き、参加者による意見交換や防災啓発事業立案の検討などを行いました。

受講者からは、「大変参考になった。」、「新しい知識の発見があった。」などの意見がありました。

本コースは、2日間という短い期間ですが、講義と演習を取り入れ集中的・効果的に学べるようカリキュラムの編成を行っています。

受講者の皆様には、本コースで得られた知見等を今後の自主防災組織の育成業務に役立てていただければ幸いです。

問い合わせ先

消防大学校調査研究部
TEL: 0422-46-1711